



競技注意事項

本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走規準並びに本大会規定に基づいて実施する。

1. 競技者の出場と変更について

- (1) 正式オーダーは、監督会議受付時（14時～14時30分）に所定の用紙により届け出ること。
- (2) 監督会議終了時点から大会当日9時までの事故による競技者変更は、補欠をその区間の交替として補充することができるが、その場合、医師の診断書またはオフィシャルドクターの承認が必要である。
競技者変更届は、大会当日8時～9時に大会総務（広島国際会議場競技運営本部）に提出すること。
なお、変更にあたっては大会要項「チーム編成2及び競技規定3」項に準じて起用すること。

2. アスリートビブスについて

アスリートビブスは1人5枚とも監督会議で配布する。利用方法は次のとおりである。

- (1) 2枚はユニフォームの胸と背に都道府県名がよく見えるようにそのままの状態で行けること。また、枝番の「1」は1区の走者が、「2」は2区の走者が付けるようにし、7区の走者は「7」のアスリートビブスを付けること。
- (2) 2枚は競技者の一番上に着ている上衣の胸と背に付けること。
- (3) 残りの1枚は荷物を入れる袋に付けること。

3. 競技者の招集時刻、場所、輸送について

- (1) 競技者招集所は広島国際会議場フェニックスホール1F客席に設ける。
- (2) 招集方法は次のとおりである。
 - ① 第1区競技者の第1点呼は、各自招集所入口で確認を受け、「たすき」「腰ナンバー標識2枚」を受け取り指定された席に着席し、ユニフォームに付けた後、競技役員のチェックを受ける。最終点呼はスタート地点後方のミックスゾーン内で行う。
 - ② 第2区～第7区の競技者の第1点呼は、各自招集所入口で確認を受け、「腰ナンバー標識2枚（2区競技者のみ）」を受け取り指定された席に着席し、ユニフォームに付けた後、競技役員のチェックを受ける。その後、輸送バスに乗車。中継所までバスにより輸送する。
 - ③ 第2区～第7区の競技者の最終点呼は、現地（各中継所毎に指定された場所）で行うので、各中継所の競技役員の指示に従うこと。最終点呼後は、指定された「競技者待機所」で待機し、みだりに外に出ないこと。
 - ④ 点呼の際は胸と背にアスリートビブスの付いた上衣を着て集合すること。
 - ⑤ 各区間の競技者の第1点呼及び最終点呼完了時刻、場所並びに競技者の輸送計画は次のとおりである。
ただし、競技者以外（補員、監督、コーチ）の輸送は行わない。

乗車員(人員)	中継所配置場所		第1点呼 完了時刻	バス発着時刻		最終点呼		先頭通過 予定時刻	バス 番号
				平和公園	現地着	開始時刻	完了時刻		
第1区競技者(47名)	スタート	平和記念公園前	10:40			12:05	12:15	12:30	
第2区競技者(47名)	第1中継所	広電井口駅東	10:00	10:25	10:55	12:30	12:35	12:49	1
第3区競技者(47名)	第2中継所	海老園交差点	10:05	10:30	11:00	12:40	12:45	12:58	2
第4区競技者(47名)	第3中継所	宮島口ロータリー	10:15	10:35	11:35	13:05	13:15	13:22	3
第5区競技者(47名)	第4中継所	JR阿品駅南	10:30	11:00	11:40	13:20	13:25	13:36	4
第6区競技者(47名)	第5中継所	広島工大高前	11:10	11:35	12:10	13:35	13:45	14:01	5
第7区競技者(47名)	第6中継所	草津橋	11:20	11:45	12:10	13:40	13:50	14:10	6

注：バス駐車位置は平和記念資料館前

4. 競技について

- (1) 競技者はいかなる場合でも道路の中央線より右側に出てはならないし、常に左側を走らなければならない。右折交差点でも、交差点の中心より右に出てはならない。
- (2) 引き継ぎ用の「たすき」は大会本部で準備し、配布する。
- (3) 「たすき」は肩から斜め脇下にかけて走るものとし、肩にかけていないものは失格の対象となる。ただし、中継所前後は手に持って走ってもよいが、できるだけ肩にかけて走ること。

- (4) 「たすき」の引き継ぎは中継線より進行方向20mの引き継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受け渡しすること。前走者がたすきを外すのは中継線手前400mから、次走者がたすきをかけるのは中継後200mまでを目安とする。なお、「たすき」を引き継ぐ競技者は3分前になれば、競技服装になり、審判員の指示を受けて競技者待機所に入り、自分のチームの競技者が近づいたことを知らされたら、直ちに中継線に位置すること。
- (5) 中継所において「たすき」を引き継ぐ競技者は、中継線より進行方向（前方）に位置しなければならない。
- (6) 中継所において「たすき」を渡し終えた競技者は、速やかに左側に寄ること。
- (7) 競技者が途中で競技を続行できない状態になったり、医師などにより競走の中止を命じられた場合は、当該チームのその区間の競技は無効とする。この場合、そのチームは審判長の指示に従い、次区間走者から再び競技を続行することができる。また、無効となった区間以外の記録は認められる。なお、再スタートの時期は最終チームの走者通過約1分後とする。
- (8) 第1区競技者のスタートの要領は次のとおりである。
- ① スタート10分前、5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前がアナウンスされる。
 - ② 5分前のアナウンスで、練習を中止してミックスゾーンに集合する。
 - ③ 3分前のアナウンスで競技服装となり役員の指示する順番にしたがって集合線に並ぶ。
 - ④ スターターは、10秒前のアナウンスと同時に「オンユアマークス」と呼ぶ。競技者は「オンユアマークス」の合図でスタートラインに並び、信号器の合図でスタートする。
- (9) 競技運営上審判長の判断によりやむを得ない場合は、繰り上げスタートを行うことがある。
- (10) 各区間とも1km地点、中間点、あと1km地点の標示を出す。

5. オーダーの決定について

- (1) 第1区競技者のスタート時のオーダーは、監督会議の受付時に抽選により決定する。
- (2) スタート時は2列とし、走る方向に向かって左から右へ並ぶ（1列目＝24名、2列目＝23名）。

6. 競技者収容について

- (1) 走り終わった競技者は、中継所役員の指示に従い、収容バスに必ず乗車すること。
- (2) 各中継所から平和記念公園（フィニッシュ地点）までの競技者の収容は、下表により行う。
- (3) 「チップ」は、競技者収容バス乗車時に回収する。

乗車員(人員)	中継所配置場所		最終通過 予定時刻	バス発着時刻		バス 番号	バス駐車位置 (待機)	輸送経路
				中継所発	平和公園着			
第1区競技者(47名)	第1中継所	広電井口駅東	12:52	13:10	13:30	1	中国新聞サービスセンター	商工～鈴が峰経由
第2区競技者(47名)	第2中継所	海老園交差点	13:01	13:20	14:00	2	佐伯区役所	五日市中央経由
第3区競技者(47名)	第3中継所	宮島口ロータリー	13:26	13:50	14:45	3	廿日市市宮島口駐車場	バイパス経由
第4区競技者(47名)	第4中継所	J R 阿品駅南	13:42	14:05	14:50	4	ちゅーピーパーク	バイパス経由
第5区競技者(47名)	第5中継所	広島工大高前	14:09	14:30	15:05	5	広島工大高	商工～鈴が峰経由
第6区競技者(47名)	第6中継所	草津橋	14:18	14:45	15:15	6	中国新聞サービスセンター	商工～鈴が峰経由

7. その他

- (1) 競技者荷物の輸送車は出さない。ただし、レース直前まで着用していた衣類は支給された袋（アスリートビブスの付いているもの）に入れ、競技者係に渡すこと。競技者係が走り終えた同チームの競技者に渡す。
- (2) 第1区競技者の脱衣した衣類は、スタート後ミックスゾーン内で保管するので、監督又はコーチが速やかに受け取りにくること。
- (3) 競技者はADカードを首から下げ、アスリートビブスを付けたユニホームを着けること。
- (4) 各チームの監督・コーチはADカードを首から下げること。
- (5) 各チームの監督又はコーチの内いずれか1名は、緊急時に対応するために必ず広島国際会議場（フィニッシュ地点）の定められた監督・コーチ控室に位置すること。
- (6) レース中に生じた事故については救急医療のみ大会本部で行う。